

資料 6

【報告事項】

(6) 食品衛生対策について

項目名	食品衛生対策について
-----	------------

■ 現状（概要）

食中毒等の食品衛生上の危害の発生状況等を勘案し，食品等事業者に対して，重点的，効率的かつ効果的な監視指導の実施を推進することにより，食品の安全性を確保し，県民の健康保護を図る。

■ 取組状況

- (1) 令和7年度鹿児島県食品衛生監視指導計画に基づき，食中毒予防対策を実施
 - ・ 大規模食中毒対策
大量調理を行う飲食店営業施設や給食施設の監視指導を行う。
 - ・ ノロウイルスによる食中毒防止対策
飲食店営業施設や給食施設の監視・指導を行う。
 - ・ 生食用食肉等の安全確保対策
「生食用食鳥肉の衛生基準目標（ガイドライン）」に基づく監視指導を行う。
- (2) 普及啓発
 - ・ 食中毒注意報発令
食中毒が発生しやすい条件になった場合，県が食中毒注意報を発令する。発令時に管内4市5町に広報を依頼して周知を行う。(令和7年度は7月1日に発令)
 - ・ 食中毒予防街頭キャンペーン
曾於地区食品衛生協会及び鹿屋地区食品衛生協会と協力し，食品衛生指導の普及・啓発，食品の安全性に関する情報提供及びリスクコミュニケーションの推進を図るため，一般消費者に対して，街頭キャンペーンを通じて啓発を行う。
- (3) 監視・検査の体制
 - ・ 志布志保健所及び鹿屋保健所
施設に対する監視指導，食中毒防止対策及び調査指導，苦情・違反食品等の調査指導
 - ・ 鹿屋保健所食品衛生監視機動班（鹿屋保健所に設置）
志布志保健所及び鹿屋保健所管内の施設に対する監視指導，食品及び添加物等の収去検査，食中毒及び違反食品等の調査
 - ・ 食品衛生専門監視指導班（県庁生活衛生課内に設置）
大規模施設（HACCPに基づく衛生管理を行う施設）に対する監視指導
 - ・ 環境保健センター
食品中の残留農薬，残留動物医薬品等の検査及び食中毒発生時の食品等の検査

■ 成果・課題

食中毒の発生状況

令和7年度は管内において4件の食中毒の発生があった。

■ 今後の予定

令和7年度鹿児島県食品衛生監視指導計画に基づき，引き続き食中毒予防対策を実施する。

■ 依頼事項等

食品衛生対策の推進に引き続きご協力いただくようお願いしたい。

表1 業態又は施設毎の標準的な立入回数

監視区分	標準的な立入回数	業態又は施設
A	2回以上/年	<ul style="list-style-type: none"> ・食中毒の原因施設（前年度） ・違反食品等の製造施設（前年度） ・生食用食鳥肉取扱施設（食鳥処理場に付随する施設）
B	1回以上/年	<ul style="list-style-type: none"> ・食品苦情等の指導施設（前年度） ・食品等の自主回収報告実施施設（前年度） ・生食用牛肉取扱施設 ・生食用食鳥取扱施設
C	1回以上/3年	<ul style="list-style-type: none"> ・A, B区分以外の許可営業施設 ・A, B区分以外の集団給食施設
D	1回以上/6年	<ul style="list-style-type: none"> ・A, B, C区分以外の届出営業施設

表2 監視指導計画におけるランク別監視指導の状況（令和8年1月18日時点）

	前年度末 現在施設数	監視指導 計画数 (a)	監視指導 実施数 (b)	監視率 (%) (b/a)
Aランク (2回以上/年)	4	8	8	100.0
Bランク (1回以上/年)	36	36	29	81.0
Cランク (1回以上/3年)	4456	1470.5	1366	92.9
Dランク (1回以上/6年)	1842	313.2	310	99.0

表3 管内の令和7年度（4月～2月）食中毒発生状況

No	発 生 年月日	発生地	撰 食 者 数	患 者 数	死 者 数	原因食品	病因 物質	原因 施設
1	4月22日	鹿屋市	11	11	0	4月22日に提供された食事	不明	飲食店
2	6月30日	鹿屋市	13	4	0	6月28日に調理・提供された食事	カンピロ バクター	飲食店
3	7月10日	鹿屋市	28	4	0	7月8日に調理・提供された食事	カンピロ バクター	飲食店
4	9月15日	鹿屋市	不明	22	0	9月15日に製造された弁当	黄色ブド ウ球菌	飲食店

表4 管内の過去の食中毒発生状況

年 次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件 数	4	2	2	0	1	4
患者数	122	17	15	0	102	41

注) 年次：1月～12月

表5 【参考】鹿児島県の過去の食中毒発生状況（鹿児島市を除く）

年 次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
件 数	12	5	7	4	8	20
患者数	176	23	255	18	182	257

注) 年次：1月～12月